

☆☆今月のテーマ☆☆

- ・生活発表会を通して表現することを楽しみ、達成感を味わう
- ・冬を健康に過ごすため、必要な生活習慣を身につける

りす(0~2歳児)だより

長かった年末年始の休み明け、心なしか精神的にも身体的にも大きくなったような感じを受けたのは気のせいでしょうか？ひよこ組は友だちに興味関心が出始め、どちらかともなく近寄り、微笑み合いで親交を深めている姿が散見され、何よりと感じています。言葉数も増え、語彙が豊富になりつつあるりす組は、自分の気持ちを伝えたりするなど、友だちとのやり取りが活発になってきています。きりん組は、神社などの近隣をお散歩に出掛ける際、月齢が下の友だちに「こっち来て」や「ここ、危ないよ。」と声をかけたり、気づかう姿が見られるようになり、内面的な成長が見られ、今後楽しみな限りです。今月の発表会では、各クラス、歌ったり踊ったりする姿を披露できると思いますので、乞うご期待下さい!!

こあら(3歳児)だより

長~かったお正月休みもなんのその、元気一杯のお友だちの笑顔が広がり、笑い声が園にこだまするようになりました。お正月のお出掛けや贅沢三昧の楽しい土産話に花が咲き、充実したお正月だったことが伺えました。保育始めは”お正月遊び”でスタート。手作りの凧やカルタ、コマなどで伝承遊びを満喫しました。凧揚げは、揚がった凧に大喜びし、公園中を元気に走り回っていました。いよいよ今月は発表会があります。それに向けた劇の練習では、人前でモジモジ状態で台詞もままならなかった子が、回りからの励ましに元気づけられ、少しずつ自信をつけ、頑張っています。こんなことの一つひとつが、きちんと発揮できるように今後もよく見守り、当日を迎えられるようにしていきたいと思ひます。

ぞう(4&5歳児)だより

年末年始のお休み期間中、みんなは家族団欒でゆっくりくつろいできたようで、保育始めの日は園に元気な新年の挨拶の声が園に響き渡り、令和2年のスタートを切りました。まずは、凧揚げやコマ回しなどの正月遊びを楽しみました。公園では、そんな伝承遊びに加え、今までの相対的な遊びの”かけっこ”から「誰が鬼？」や「次は、ぼくが鬼！」と活発なやりとり後に繰り広げられる、より人数の多い集団遊びの”鬼ごっこ”が人気となってきました。そこには、みんなが取り決める約束事があることから他人を意識した協調性が求められるだけでなく、みんなで一緒に遊ぶことで一体感も増しているようで何よりと感じています。今月はみんなにとって大事な見せ場の発表会があります。そんな一体感もそうですが、以上見ならでの演目にも挑戦していますので当日をお楽しみになさして下さい。



~行事予定~

- ・節分会 …3日
- ・生活発表会…8日
- ・書道教室…6日、13日、20日、27日
- ・体操教室…12日
- ・音楽教室…18日
- ・身体測定…17日
- ・避難訓練…21日
- ・誕生会 …25日
- ・リミック教室…25日
- ・英会話教室…26日

☆☆今月の唄☆☆

- ・おにのパンツ
- ・コンコンクシャン
- ・たき火

~生活発表会のご案内~

- ・日 時: 2月8日(土)
- ・場 所: 当 園
- ・内 容
- ◇乳児の部: 9:30~10:00
- ◇幼児の部: 10:20~ 12:00
- ※…ご集合は時間厳守でお願いします。

給食だより

節分=豆まきですが、何故豆まきなのでしょう？一説によると「魔(鬼)」の目に豆をぶつけて魔滅(まめつ)するため、という言葉があります。また、「豆」には霊力があると信じられ、炒った大豆(福豆)を神前に供えた後、年男・年女や一家の家長が「鬼は外、福は内」という口上で季節の変わり目に起きやすい体調不良(邪気=鬼や不幸)を家から打ち払う風習が受け継がれています。ですから、こどもたちには元気一杯、鬼を成敗し、健康に過ごして欲しいですね。そのうち、福豆を自分の年齢の数(あるいはプラス1粒)だけ食べる、ということも加わるようになりまして。さて、大豆は、古来より日本人にとっては主食の米と並ぶ重要な穀物でした。それは豊富な植物性タンパク質と脂質から”畑の肉”と呼ばれ、植物繊維、ビタミンB群、カリウム、カルシウム、他、イソフラボン、大豆オリゴ糖、サポニンなどの有効成分もたっぷりです。コレステロール低下や骨粗しょう症予防などの多くの健康効果があったからこそ、でしょうね。また、大豆はいろんな加工食品としても食卓を飾ることも多く、きな粉、納豆、豆乳、豆腐、厚揚げや高野豆腐とお馴染みの食品も数多くあります。ですから、普段の食事に大豆はもちろんですが、大豆関連製品を取り入れ、邪気を追い払い、楽しく元気に過ごしていけるようにしましょう!!

